



高崎経済大学地域科学研究所 第9回地元学講座

# 陸軍岩鼻火薬製造所の歴史

陸軍岩鼻火薬製造所は、板橋火薬製造所に次ぐ陸軍2番目の火薬製造所として、明治15年（1882）に竣工し、黒色火薬製造を開始しました。製造所設立までの経緯や生産、化学工場へ発展するまでの歴史などについて、本学名誉教授の小池重喜氏にご講演いただきます。

## 【講演概要】

1. はじめに  
創業・黒色火薬生産／発射火薬・爆薬の発明・発見の歴史／ダイナマイトの生産開始
2. 設立の経緯・立地条件  
設立の経緯、黒色火薬製造と民間払い下げ／土地収容の特徴
3. 黒色火薬の生産段階  
黒色火薬生産と展開／ピクリン酸爆薬・無煙火薬への移行と岩鼻の周辺化／蚕糸業興隆
4. ダイナマイト生産段階  
工場設立・経緯／本格的火薬・化学工場へ／蚕糸業衰退
5. 民間火薬工業の発展と群馬  
民間ダイナマイト生産と指導／浅野財閥のカーリット生産への進出
6. おわりに

講師：小池 重喜 氏（高崎経済大学名誉教授）

日時：令和2年10月26日（月）13時30分～15時30分

場所：高崎市中央公民館 視聴覚室

定員：50名（応募者多数の場合は抽選）

10月6日（火）**必着**

申込：はがき、FAXまたはEメールにて地域科学研究所へ

《講師プロフィール》 小池 重喜（こいけ しげき）

1974年高崎経済大学専任教員。1995年まで附属産業研究所専任所員として、群馬県産業史の研究に個人・共同研究で取り組む。日本経済論講義。1996年経済学部教授（経営史、産業史担当）。2007年3月に退官後、高崎経済大学名誉教授。

お申込み  
お問合せ先

高崎経済大学地域科学研究所（事務局 研究グループ研究支援チーム）

〒370-0801 高崎市上並榎町1300番地

電話：027-344-6267 FAX：027-343-7103

E-mail：chiikikagaku@tcue.ac.jp